１．件名：運転経験反映活動に係る情報収集

２．日時：令和６年２月 19 日（月）　10:30～15:30（昼休憩含む）

３．場所：浜岡原子力発電所規制検査官会議室

４．出席者

原子力規制庁

原子力規制部検査監督総括課　片岡主任検査監視官、飯田係長

浜岡原子力規制事務所　中野所長

中部電力株式会社

浜岡原子力発電所　総括・品質保証部　検査管理課　課長　他１名

５．要旨

原子力規制検査の改善策検討のため、中部電力株式会社浜岡原子力発電所において、面談等を介して事業者の運転経験反映活動の確認に係る情報を以下のとおり、収集した。

1）産業界による運転経験反映分野のピアレビュー

- 事前準備を含むピアレビューの実施方法の概略を確認した。
- レビューアが発電所において確認している主な情報源を確認した。主な情報源は、発電所で発生した不適合事象のリストとその報告書、運転経験プログラムの評価結果、発電所外運転経験情報の対応状況、自発電所で経験した運転経験の傾向分析の結果、根本分析報告書である。

2）運転経験情報の共有・公開と報告、再発防止措置、有効性評価

- これらの状況は、当該発電所のプラントマネジメントシステム（PC 上のアプリケーション）並びに状態報告（コンディションレポート。主に CR と呼ばれるもの）、是正処置プログラム（以下、CAP という）会合資料及び CAP 承認書・報告書、スクリーニング報告書、スクリーニング確認結果、保全の有効性評価記録等に記載されていることを確認した。
- これらの実施要領として、「自プラント不適合等処置手引」、「他施設不適合情報管理手引」、「新知見・新技術情報管理手引」、「根本原因分析手引」等の文書が備えられ、常時閲覧可能であることを確認した。
- 国内他施設及び海外施設の具体的な運転経験情報の取り扱い状況を、上述の情報源、実施要領を用いて検索・閲覧したところ、事業者における当該発電所への反映要否を含めて検討し、結果を記録していることを確認できた。

以上